

## 米軍横田と航空自衛隊、「フレンドシップ花見」で春の訪れを祝う *Yokota, JASDF celebrates beginning of spring through Friendship Hanami*

April 5, 2024

By Airman 1st Class Alexzandra Gracey  
374th Airlift Wing Public Affairs

3月30日、横田基地で航空自衛隊作戦システム運用隊主催の「フレンドシップ花見」が行われ、米空軍と自衛隊の幹部やコミュニティメンバーが集い、季節初めの桜の開花を鑑賞し、祝った。

日本の伝統的な風習である花見は、春の訪れと桜の開花を祝う毎年恒例の行事となっている。参加者は花見に加え、お弁当、琴の演奏、ビンゴゲーム、航空自衛隊横田基地のマスコット「はやてくん」との交流等を楽しんだ。

航空自衛隊作戦システム運用隊の「フレンドシップ花見」は、米空軍と航空自衛隊のメンバーに伝統文化や習慣に触れる機会を提供し、両国間の絆とパートナーシップを強化するものである。

(写真1) 3月30日、「フレンドシップ花見」で開会の挨拶をする航空自衛隊作戦システム運用隊司令石井浩之1等空佐。



(写真2) 琴を弾く奏者たち。

花見の伝統である日本固有の絃楽器「琴」の演奏が、参加者に披露された。



(写真3) 航空自衛隊横田基地のマスコット「はやてくん」と交流するチーム横田のメンバーたち。

「はやてくん」との交流のほか、参加者は花見、お弁当、琴の演奏、ビンゴゲームなどを楽しんだ。

